

【決算説明補足資料】

2018年度上期実績と通期見通しについて

2018年11月26日

 住友電設株式会社

1. 2018年度上期業績・通期見通し
2. 2018年度主要工事種別の取組み
3. 株主還元方針について

1. 2018年度上期業績・通期見通し

1-1. 2018年度上期業績サマリー



◇経営成績に関する説明

[受注高・売上高] 公表値達成。前期比増。

- ・国内は電力工事、一般電気工事、情報通信工事全部門で堅調に推移。
- ・海外はタイで受注が回復しつつあるが、インドネシアは日系投資が依然として厳しい状況が継続している。

[営業利益・経常利益] 公表値達成。前期比増。

- ・最終竣工案件の利益増や手持ち工事の採算改善、及び海外子会社の業績回復により、売上総利益以下、全ての利益額が過去最高益を達成した。

◇2018年度上期業績

(億円)

	17上期 実績	18上期		前期比		
		公表値	実績	公表比	増減	増減率
受注高	745	700	748	48	3	0.4%
売上高	683	710	724	14	41	6.0%
営業利益	52.2	42.0	54.4	12.4	2.2	4.3%
率	7.6%	5.9%	7.5%	1.6%	-0.1%	-
経常利益	54.7	45.0	57.2	12.2	2.5	4.6%
率	8.0%	6.3%	7.9%	1.6%	-0.1%	-
純利益	36.2	29.0	37.3	8.3	1.1	3.1%
率	5.3%	4.1%	5.2%	1.1%	-0.1%	-

◇当期の配当金

- ・年初公表通り **1株当たり25円**。(前年比+3円)

1-2. 2018年度上期工事種別売上高



電力工事：FIT大型案件の進捗などにより前期比大幅増。
一般電気：国内は一定水準を維持し前年と同レベルで推移。
 海外はタイ・フィリピン・中国で大型工事が
 完工し前年比増。
情報通信：通信の移動体増加及び情報通信のホテル・事務所
 などの大型ネットワーク案件が完工・進捗増加。
プラ空調：首都圏を中心に堅調に推移。
その他※：猛暑特需により空調機器販売が増加。

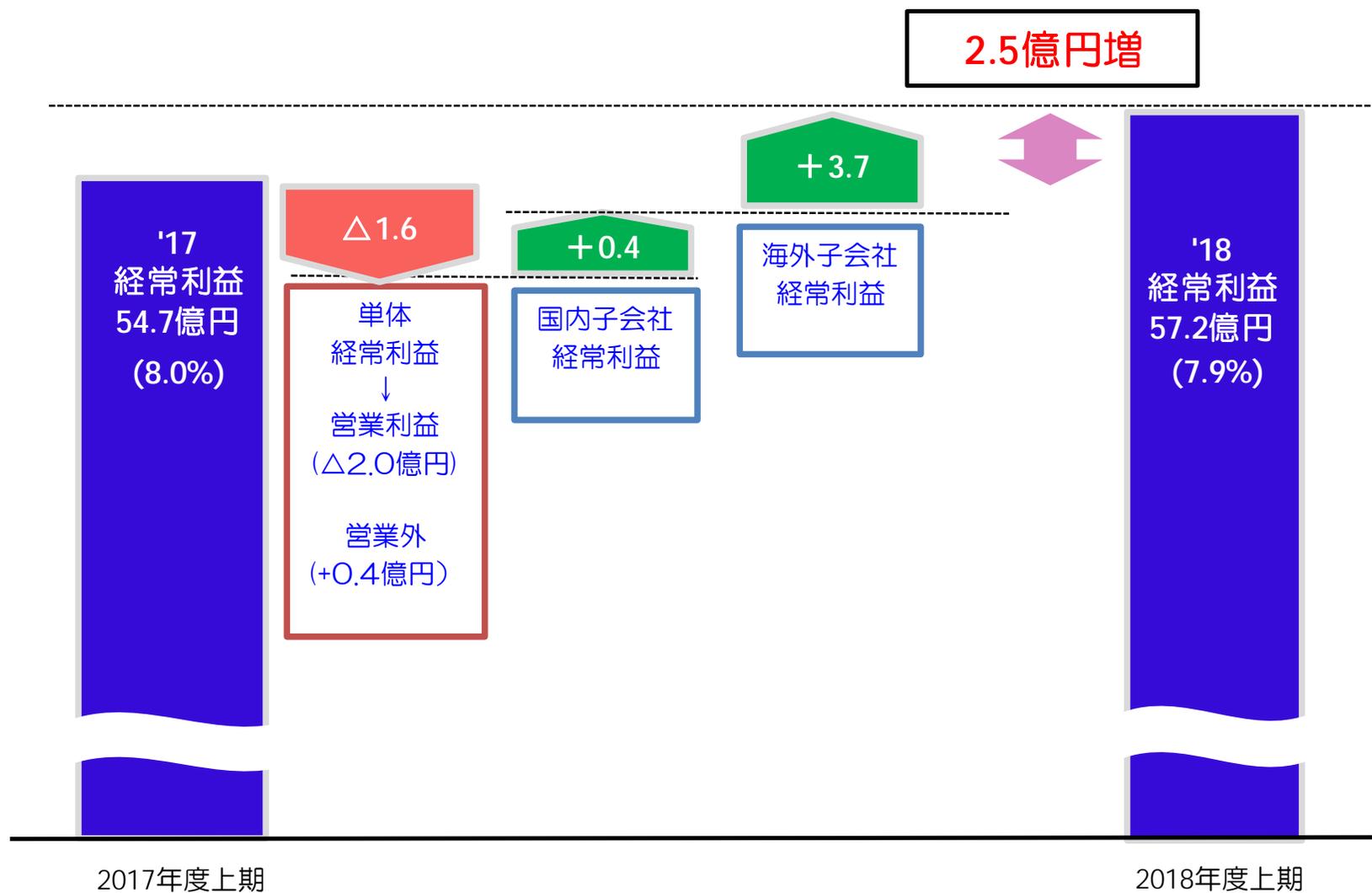
※その他
 保険代理店業務
 空調機器・太陽光発電システム等の
 販売
 機器製作・修理及び給湯器の製造
 販売

売上高

(単位:億円)

工事種別	2016年度 上期	2017年度 上期	2018年度 上期	'18-'17 増減率	'18年度 構成比
電力工事	62	78	94	20%	13%
単体+国内子会社	293	338	332	△2%	46%
海外子会社	90	92	110	19%	15%
一般電気工事	383	430	442	3%	61%
情報通信工事	72	83	92	11%	13%
プラント・空調工事	38	50	53	6%	7%
その他※	46	42	43	4%	6%
合計	601	683	724	6%	100%

1-3. 2018年度上期經常利益 前期比増減要因



1-4. 2018年度見通し



◇ 事業環境、重点施策

- 海外は市場の回復期待と、経営基盤及び施工力の強化に注力する。国内市場は再生可能エネルギーや首都圏再開発を中心として、全国的に引続き堅調に推移すると見込まれる。
- 2016年度から4カ年計画の中期経営計画「Vision 19」に基づき引続き「個人力の向上」と「総合力の発揮」を柱とする重点施策に取り組んでゆく。

◇ 2018年度連結業績予想

売上高	：	1,470億円
営業利益	：	88億円
経常利益	：	93億円
純利益	：	60億円

◇ 2018年度配当金予想

- 17年度と同額の1株当たり年間50円（中間25円）を予定。

1-5. 2018年度 業績予想



堅調な国内を中心に上期の勢いを下期も継続し公表値を達成させる。

(億円)

	16年度 実績	17年度 実績	18年度 公表値	前期比 増減率
受注高	1,444	1,569	1,480	△5.7%
売上高	1,372	1,468	1,470	0.1%
営業利益	82.5	98.7	88.0	△10.8%
率	6.0%	6.7%	6.0%	-
経常利益	88.4	104.0	93.0	△10.6%
率	6.4%	7.1%	6.3%	-
純利益	55.2	68.4	60.0	△12.3%
率	4.0%	4.7%	4.1%	-

1-6. 通期工事種別売上高



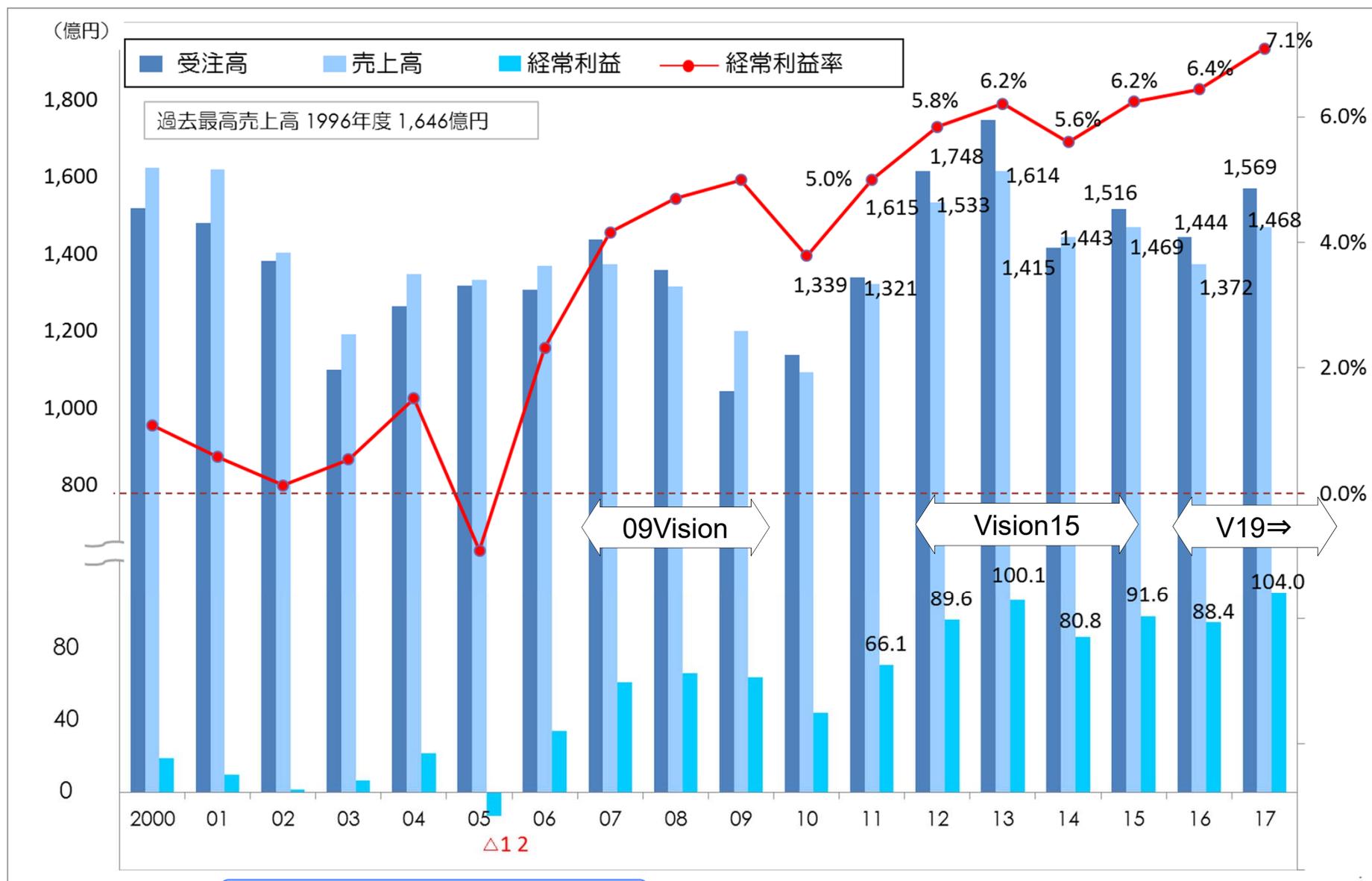
売上高

(単位:億円)

工事種別	2016年度	2017年度	2018予想	増減
電 力 工 事	153	192	205	13
単体+国内子会社	686	687	695	8
海 外 子 会 社	177	204	180	△24
一 般 電 気 工 事	862	891	875	△16
情 報 通 信 工 事	172	199	200	1
フ ° ラ ッ ト ・ 空 調 工 事	83	98	100	2
そ の 他 ※	101	87	90	3
合 計	1,372	1,468	1,470	2

※その他
 保険代理店業務
 空調機器・太陽光発電システム等の販売
 機器製作・修理及び給湯器の製造販売

1-7. 2000年度からの業績推移

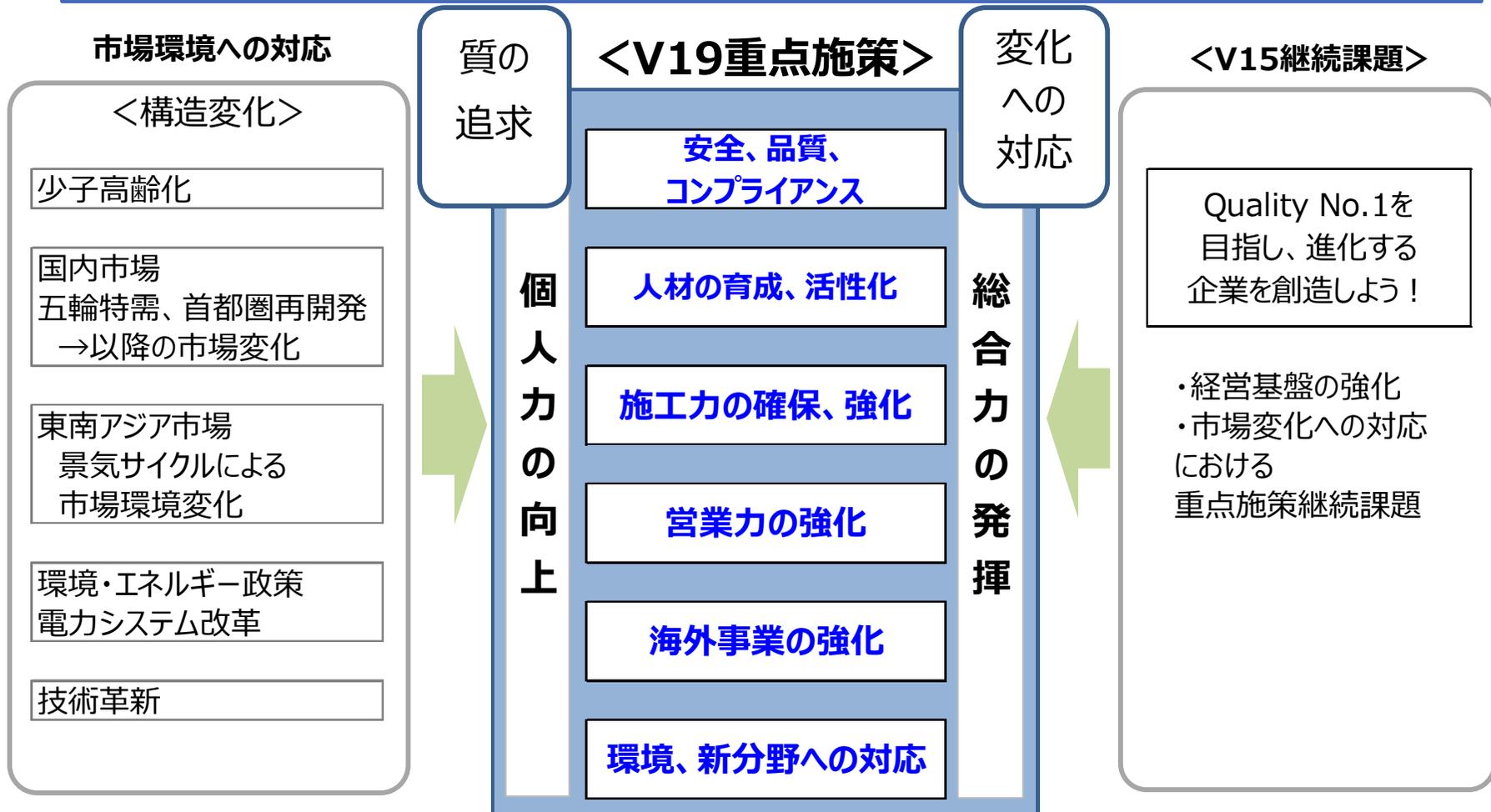


05年度に“赤字”に転落



「量」から「質」重視へのシフト

質の高いエンジニアリング企業へ更なる飛躍を！ ～ 個人力の向上と総合力の発揮 ～

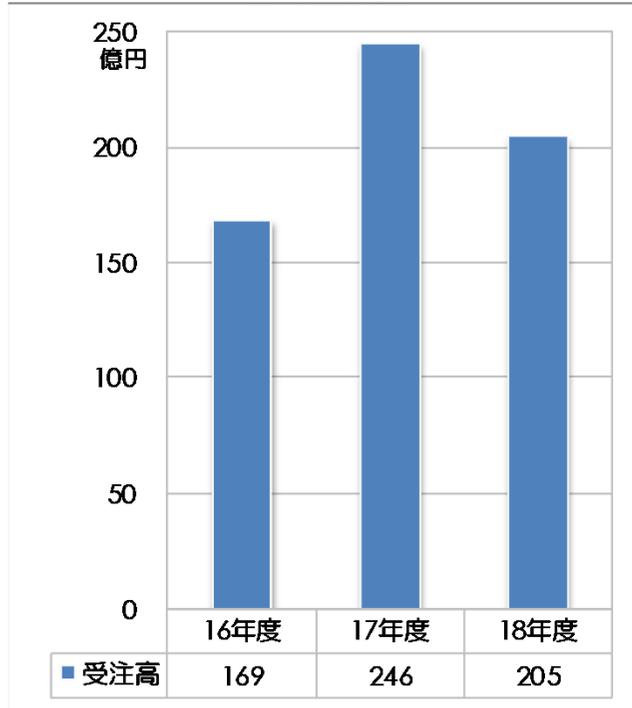


2. 2018年度主要工事種別の取組み

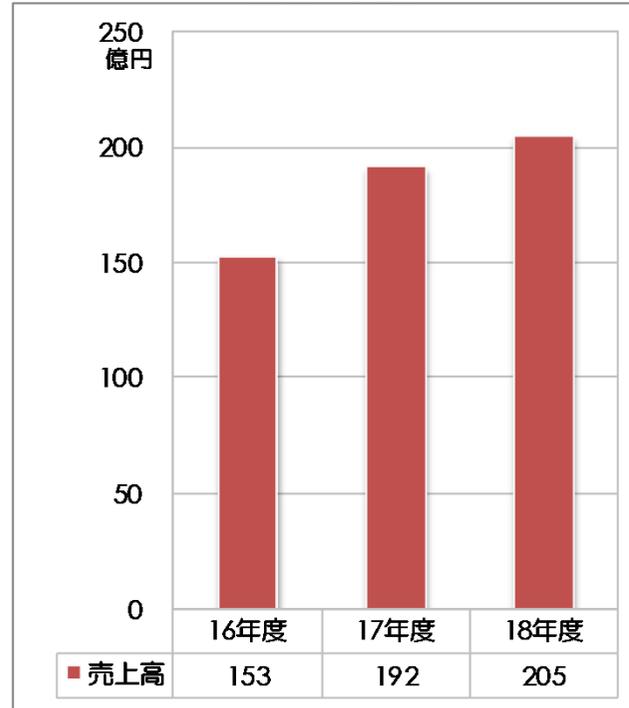
2-1. 電力工事



【受注高】

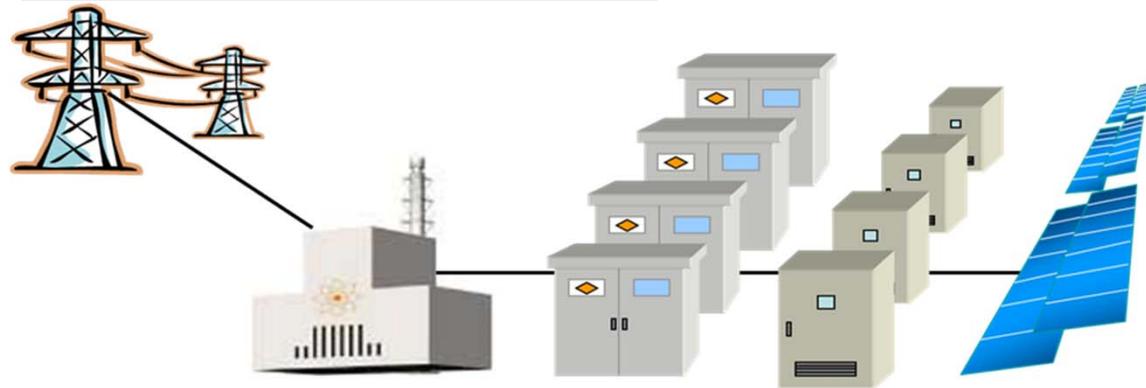


【売上高】



【18年度見通し】

- F I T 関連及び民需の大型案件進捗増加により前年を上回る、売上高205億円を予想。

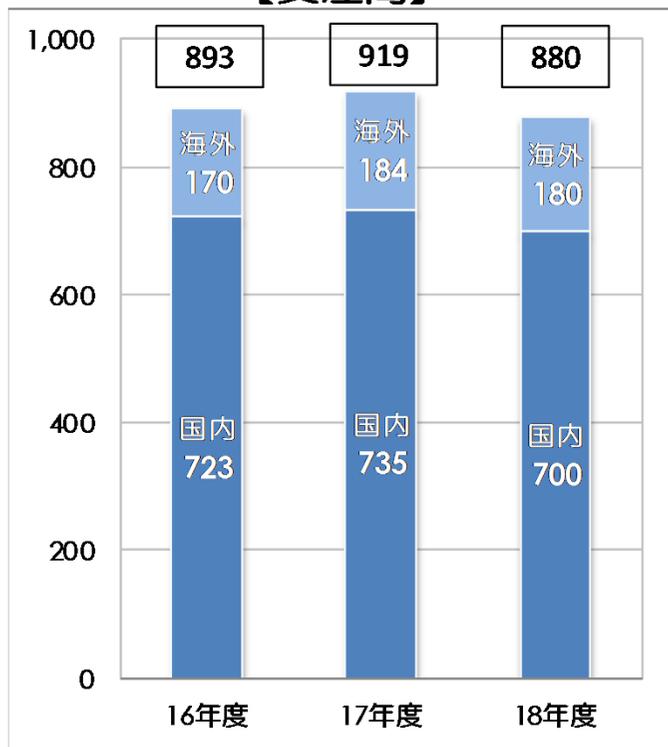


連系送電線	特高連系変電設備	連系～中間	中間変電所	PCS	太陽光パネル
-------	----------	-------	-------	-----	--------

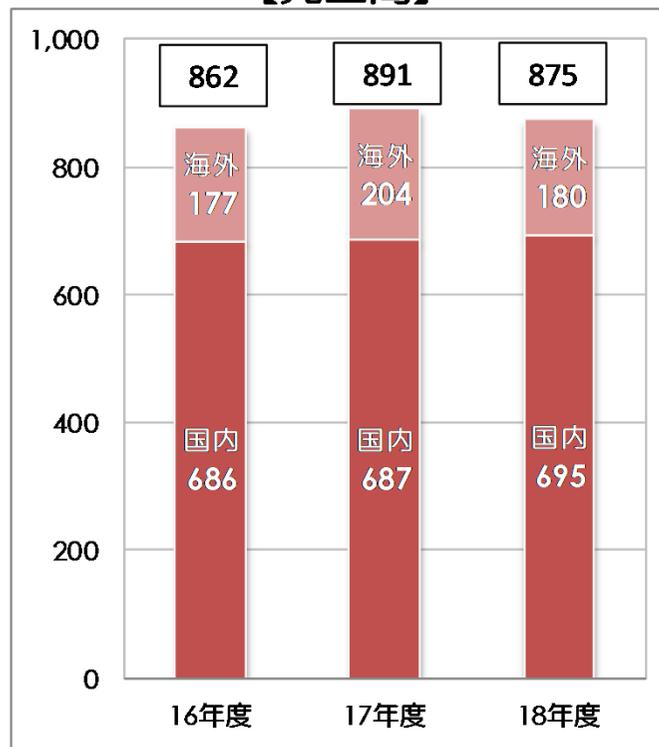
2-2. 一般電気工事



【受注高】



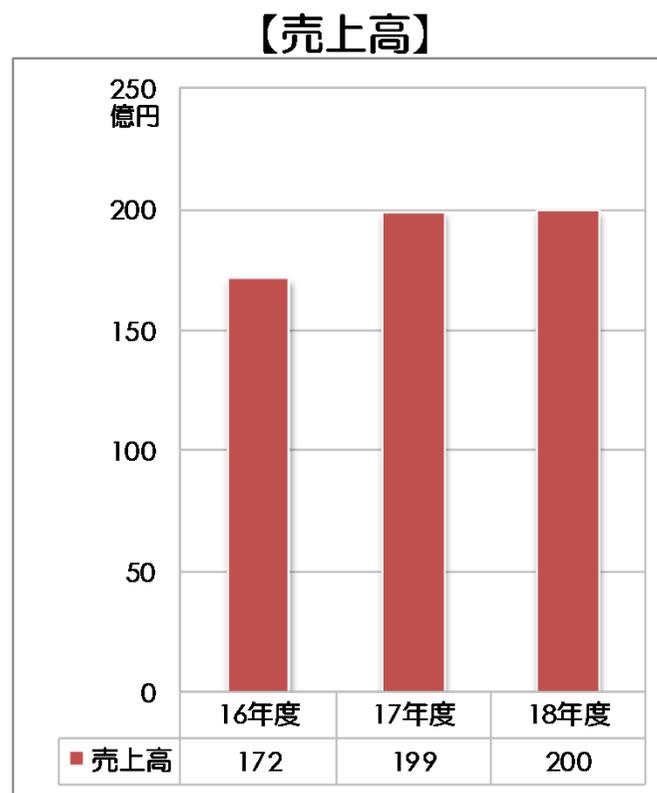
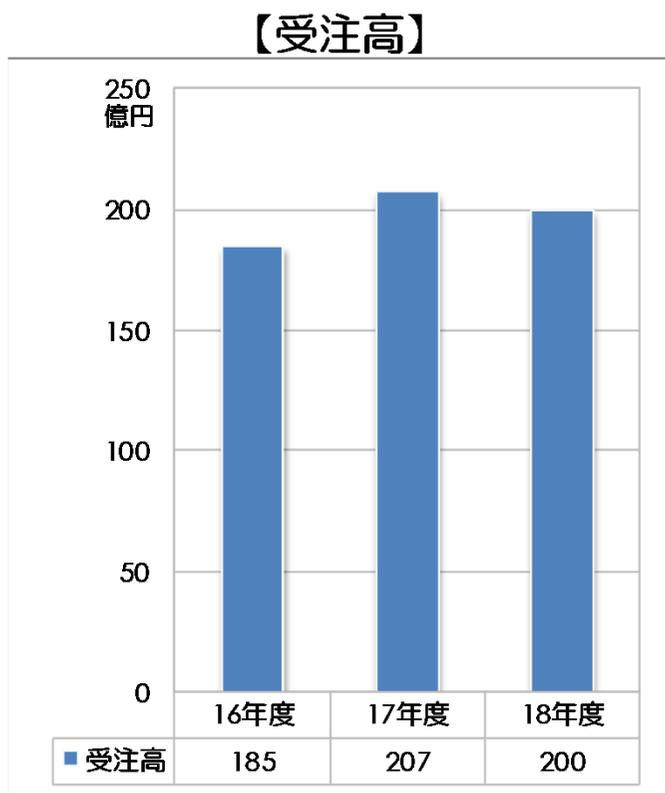
【売上高】



【18年度見通し】

- ・国内：首都圏再開発やオリンピック・観光関連などのインフラ投資が活況。また、省エネ・老朽化対策などの底堅いリニューアル案件も堅調。良質受注に継続して取り組む。
- ・海外：日系企業による設備投資回復に期待と併せ非日系からの受注にも注力。

2-3. 情報通信工事



【18年度見通し】

- ・ オフィスビル・文教・ホテルなどの屋内ネットワーク構築や医療向け・製造業向けIoT、移動体通信で、受注高・売上高共に200億円を予想。

3. 株主還元方針について

3-1. 株主還元方針

株主還元方針

- 業績並びに将来の事業展開を勘案し内部留保金とのバランスを取りながら、安定的な配当をする。

当期純利益及び配当金推移

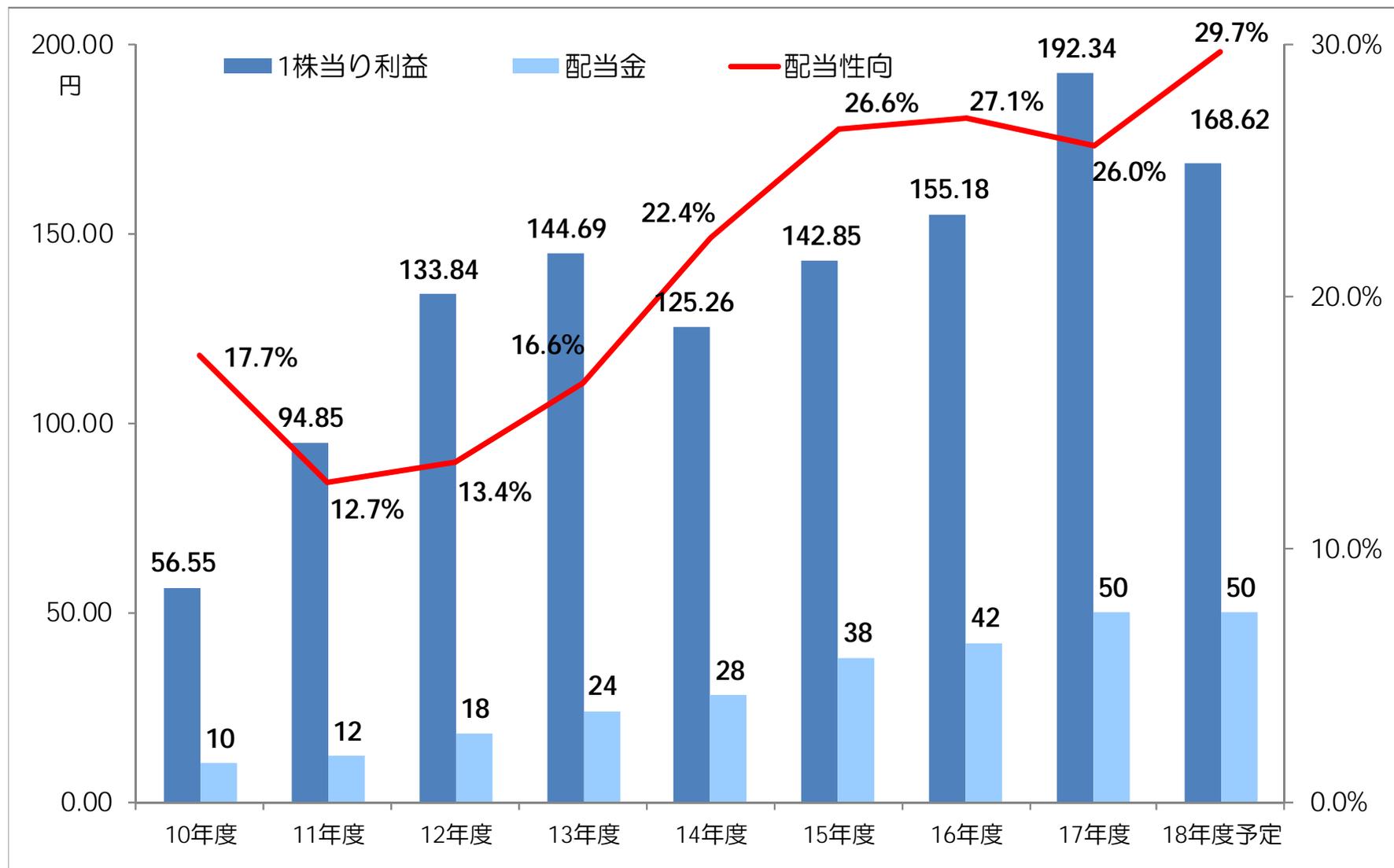
(億円)

	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度予定
当期純利益	20.1	33.8	47.6	51.5	44.6	50.8	55.2	68.4	60.0
利益率	1.8%	2.6%	3.1%	3.2%	3.1%	3.5%	4.0%	4.7%	4.1%
配当金/株[円]	10	12	18	24	28	38	42	50	50
増配	-	2	6	6	4	10	4	8	-
中間配当	5	5	6	9	12	14	20	22	25
期末配当	5	7	12	15	16	24	22	28	25
1株当たり利益[円]	56.55	94.85	133.84	144.69	125.26	142.85	155.18	192.34	168.62
配当性向	17.7%	12.7%	13.4%	16.6%	22.4%	26.6%	27.1%	26.0%	29.7%

3-2. 1株当たり利益・配当金・配当性向



- 11年度から7期連続の増配を実施。



業績予想等に関する注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想は、当社が現時点において入手している情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と異なる場合があります。

お問い合わせ先

住友電設株式会社 総合企画部

電話 03-3454-7423